

# カチオンベース # 3

(ポリマーセメントモルタル)

## ■カチオン性下地調整材 (1.5~4mm)

カチオンベース # 3は、カチオン性特殊変性SBR樹脂「カチオンパワー」とセットで使用するセメント系プレミックスマルタルです。安定した接着力を有することで新築の吹付下地や塗装下地、防水工事(仲介接着、仮防水機能)あるいはリニューアル工事における下地処理などの様々な下地調整にご使用頂ける汎用性に優れた塗厚1.5~4mmに適応する高性能な下地調整材です。

## 特長

1. 各種下地に対する接着性に優れています。
2. 各種用途に専用の粉体とセットで使用することで調合が簡単かつ高品位な材料を安定して作ることが出来るので経済的で工期短縮が図れます。
3. 様々な用途、化粧仕上施工に適応します。

## 製品仕様

荷姿	適用部位	適用下地	適用仕上げ
20kg紙袋	内・外装壁面、床面天井	コンクリート、モルタルブロック、PC板、ALC板 既存タイル施工面等	陶磁器質タイル、クロス、塗料、仕上塗材、Pタイル、塗床、タイルカーペット、防水材

## 試験成績表

<ご注意>

右記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

二瀬窯業株式会社 試験室

項目 [単位]	試験結果	品質基準	
軟度変化 [%]	4.2	-20~20	
耐ひび割れ性	ひび割れ無し	ひび割れがないこと。	
耐衝撃性	ひび割れ及びひびがれ無し	ひび割れ及びひびがれがないこと。	
曲げ強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	12.3	5.0以上	
圧縮強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	42.6	10.0以上	
付着強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	標準養生	2.43	1.0以上
	低温養生	1.50	0.7以上
吸水量 [g]	0.1	2以下	
透水量 [ml/h]	0.1	0.5以下	
長さ変化率 [%]	0.11	0.15以下	
仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性 [N/mm <sup>2</sup> ]	割れ、膨れ及びひびがれ無し 付着強さ:1.35	割れ、膨れ及びひびがれがなく、 付着強さが1.0以上であること。	
仕上材が陶磁器質タイルの場合の耐久性 [N/mm <sup>2</sup> ]	2.58	付着強さが0.6以上であること。	

試験方法: JIS A 6916<sup>2000</sup>(CM-2)

付着強さ試験

項目 [単位]	標準付着強さ
コンクリート板 [N/mm <sup>2</sup> ]	2.26
磁器質タイル[N/mm <sup>2</sup> ]	1.86
鉄板[N/mm <sup>2</sup> ]	1.73

養生条件 ①標準付着強さ:20℃、80%RH.で2日間静置後、20℃、60%RH.で14日間養生

②温冷繰返し後:標準養生後、温冷繰返し10サイクル(20℃水中18時間浸漬→20℃の恒温器で3時間冷却→50℃の恒温器で3時間加熱を1サイクルとする)

日本建築仕上材工業会登録	
認定番号	0912034
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/

無石綿 業務用

## 標準施工面積

4.5㎡/袋 (3mm塗厚)

## 施工手順

**清掃 (補修)** 脆弱な旧仕上材、下地の脆弱層、レイタンス、油脂、汚れ等はワイヤーブラシ、サンダー掛け等で除去し、水洗いまたは高圧洗浄を行って下さい。  
※浮き、剥落の原因となりますので下地の清掃は入念に行ってください。

**吸水調整** コンクリートやモルタルなど吸水のある下地の場合は、ユニレックス3(原液)の3倍希釈液を左官刷毛等でムラなく塗布して下さい。ブロックやALC板等、吸水の激しい下地の場合は、ユニレックス3(原液)の5倍希釈液を塗布後、乾燥を待ってもう一度塗布して下さい(2回塗り)  
※ドライアウトの原因となりますので、下地への急激な吸水を調整する為に希釈倍率は厳守し、ムラ無く丁寧に塗布して下さい。  
※ブロック等、下地の動きが想定される場合は、適切なひび割れ抑制措置が必要です。

**調合** 下図の通りに調合し、モルタルミキサー等で練り残しのない様によく混練して下さい。  
※強度低下の原因となりますので、粉体と水道水の調合割合は厳守して下さい。  
※練置きは夏期40分、冬期60分以内とし、練足し、水を加えての練り直しはしないで下さい。




上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。

**塗付け** コテ圧をかけて下地に擦り込むように塗付け後、所定の厚さになるように塗付けて下さい。仕上材の種類によって、金ゴテ押さえ等を行って下さい。  
※浮きや剥がれの原因となりますので所定厚以上の塗付けはしないで下さい。

**養生** 通風や直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生を行って下さい。また、施工後、降雨・降雪のおそれがある場合もシート掛け等の養生を行って下さい。  
※強度が出ないおそれがある為、通風や直射日光により塗付け面の乾燥が激しい場合には、塗付け翌日以降に散水養生を行って下さい。  
※初期の雨掛かり等は、強度不足・白華の原因となりますので、シート掛け等の養生を行って下さい。白華した場合には水洗い等により除去してから、次工程の作業を行って下さい。  
※仕上材の浮きやはがれ、剥落の原因となりますので塗付け後、仕上げまでの養生は夏期7日以上、冬期14日以上として下さい。

## 注意事項

1. 気温が3℃以下及び3℃以下になると予想される場合は、施工は行わないで下さい。
2. 弊社が特に指定するもの以外は混入しないで下さい。
3. 使用後の道具は速やかに水洗いして下さい。
4. カチオンベース#3の品質保持期間は製造後3ヶ月です。

 カチオンベース#3は安全に正しくお使い下さい。  
※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。



ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求下さい

プレミックスモルタルの総合開発メーカー  
**二瀬窯業株式会社**  
<http://www.futaseyogyo.co.jp/>

本社・工場 福岡県飯塚市横田669  
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289  
関東工場 千葉県木更津市新港15-8  
〒292-0836 tel(0438)30-7372 fax(0438)30-7472  
福岡営業所 福岡県飯塚市横田669  
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

東京営業所 東京都港区芝2-27-8 マスマンビル2F  
〒105-0014 tel(03)6453-6685 fax(03)6453-6686  
名古屋営業所 愛知県清須市西枇杷島町弁天45 ヤマモリビル1F  
〒452-0006 tel(052)509-2485 fax(052)509-2486  
大阪営業所 大阪府大阪市港区市岡元町2-8-18 ワールドビル2F  
〒552-0002 tel(06)6583-3310 fax(06)6583-3325